

決算別紙

計数は単体ベース（以下同様）

（億円）

	2021/9期	2022/9期	2023/9期	前年同期比
業務粗利益	598	641	629	△12
資金利益	518	534	551	17
役務取引等利益	36	42	49	6
特定取引利益	26	55	39	△16
その他業務利益	16	9	△11	△20
コア業務粗利益	586	640	629	△11
経費(△)	330	344	363	18
実質業務純益	267	296	265	△31
コア業務純益（一般貸引繰入前）	255	295	265	△30
一般貸倒引当金繰入額(△)(a)	-	1	6	5
臨時損益	△4	△80	△129	△48
不良債権処理額(△)(b)	△12	67	142	75
経常利益	262	214	129	△85
特別損益	1	△0	△1	△1
法人税、住民税及び事業税(△)	27	61	66	4
法人税等調整額(△)	47	5	△23	△28
中間純利益	189	147	85	△62
与信費用(a)+(b)（△は戻入益）	△12	68	148	80

- コア業務粗利益は、業務粗利益から国債等債券損益を控除
- 実質業務純益は、業務粗利益から経費を控除
- コア業務純益(一般貸引繰入前)は、実質業務純益から国債等債券損益を控除。また、同項目に含まれる投資信託解約損益は、2021/9期および2022/9期該当なし、2023/9期1億円

ポイント

①【業務粗利益】前年同期比 △12億円

- 資金利益は、外貨資金利益の拡大等から、前年同期比17億円増加（その他業務利益に計上される外貨調達コスト増加を勘案すると概ね前年並み）
- 役務取引等利益は、シンジケートローンやストラクチャードファイナンスの件数増加により、前年同期比6億円増加
- 特定取引利益は、前年度大幅な為替変動によるリスクヘッジニーズに対応した通貨系デリバティブがー服し、前年同期比16億円減少

②【経費】前年同期比+18億円

- システム関連投資や人的資本投資等の将来に向けた投資により、前年同期比+18億円の363億円（人件費 前年同期比+6億円、物件費 同+9億円）
- OHRは57.8%と、経営改革により構築した経費構造をベースに引き続き合理化を実施

③【与信費用】148億円を計上

- 与信費用は、再建目的の金融支援が増加したこと等から、前年同期比80億円の増加となり、148億円を計上

目標とする経営指標

	2023/3期実績	2023/9期実績	2024/3期目標	中計目標 (2025/3期)
業務粗利益	1,218 億円	629 億円	1,210 億円程度	—
経費(△)	693 億円	363 億円	730 億円程度	—
業務純益	525 億円	265 億円	475 億円程度	500 億円程度
経常利益	308 億円	129 億円	275 億円程度	—
純利益	229 億円	85 億円	200 億円程度	250 億円程度
OHR	56.8 %	57.8 %	60 %程度	60 %程度

(参考) 差別化分野の実績

お客様のライフステージごとの経営課題に対応

Startup スタートアップ支援

スタートアップ特有の課題を踏まえた一気通貫のサポート

スタートアップ企業に対する
ファイナンス **424 件**
555 億円

スタートアップ企業への
ビジネスマッチング取次 **850 件程度**

(2022年4月~2023年9月累計)

ESG サステナブル経営支援

“SPEED”の視点※を活用した事業性評価や顧客支援を推進

ESG診断
サービス提供 **1,000 件程度**

サステナブル
ファイナンス **107 件**
549 億円

(2022年4月~2023年9月累計)

Turn Around 事業再生支援

専門性向上と対応力の底上げにより事業再生のトップブランドを構築

支援対象先*
ランクアップ率 **8.8 %**

支援対象先
引当戻り額 **17 億円**

(2024年3月期上半期実績)

*2023年度約4,100社

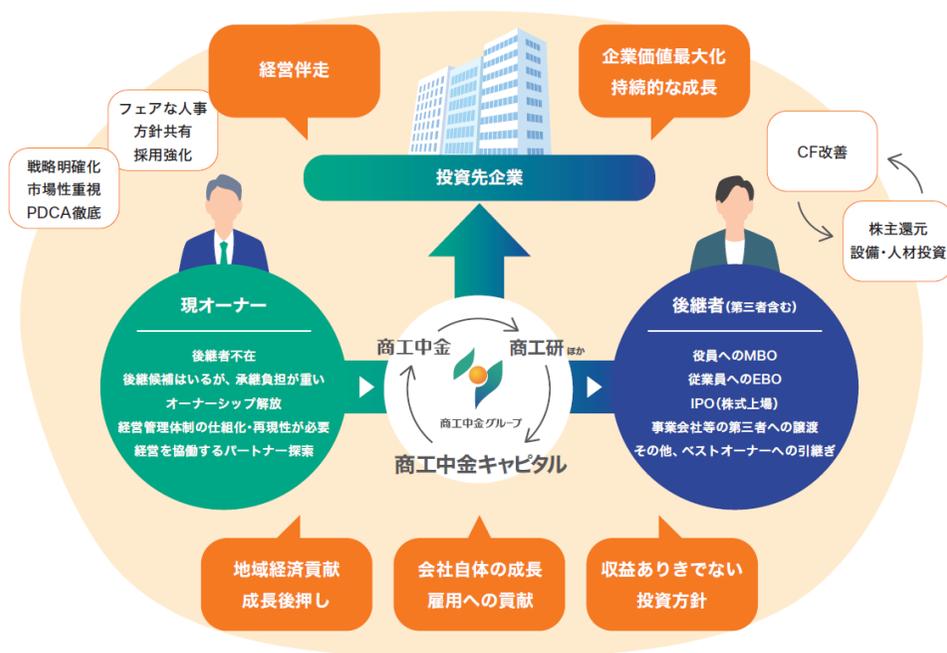
上記は、現時点における当金庫の見込み又は目標です。当金庫は非上場企業であり、上記は上場会社の決算短信における業績予想とは異なります。上記の見込み又は目標が変動するような事情が生じた場合にも改めて予想を開示することは、現時点で予定しておりません。

お客さまの経営課題解決のために —2023年度のトピックス

2023年8月

投資専門子会社 商工中金キャピタル株式会社設立

- お客さまの資本面の課題に貢献するため、投資専門子会社である商工中金キャピタルを設立
- お客さまの良きエクイティパートナーとなることを目指す



- 地域経済を支える中堅・中小企業の事業承継の課題に対して、**資本面からも貢献**
- 商工中金キャピタルが株式をお引き受けしパートナーとして伴走しながら、次の世代への円滑な承継や持続的な成長の実現を目指す

2023年10月

ベトナム・ハノイ駐在員事務所開設

- 日系企業の進出が盛んなベトナムにおいて、ハノイ駐在員事務所を開設
- 今回の事務所開設により、当金庫の海外拠点は5拠点に（ニューヨーク、香港、上海、バンコク、ハノイ）

当金庫の海外拠点および人材派遣先



ハノイ駐在員事務所の主な業務

- **各種情報提供**
ベトナムで事業をされているお客さまに有益な情報を提供
- **資金調達サポート**
商工中金の日本国内の営業店との連携により、ベトナムに進出されているお客さまの資金調達をサポート